

本通信を通じて、現在のGDの活動状況を発信します。

春の「三角八丁其の四十」に出展！ 各地区GDの冊子・俯瞰図を展示

下諏訪町は、4月26日に開催

された「ぶらりしもすわ三角八丁其の四十」において、綿の湯跡地に休憩ポイント・スタンプリー会場を設け、策定が完了した下ノ諏訪宿地区及び諏訪湖畔地区と昨年度から策定中の社地区を加えた全3地区の俯瞰図のパネルを展示しました。



昨年度も同様に開催させていただきましたが、今回はスタンプリーの会場にもさせていただいたことから昨年度出展時よりも多くの方にお越しいただきました。下諏訪を楽しむ定番のまち歩きイベントとあって、三角八丁エリアは多くの人で賑わったのは、もちろんですが、甲州街道を歩くという目的（イベント）の道すがら綿の湯跡地を訪れる方も多くいらつしやいました。中山道と甲州道中の交わる宿場町として栄えた歴史が、時を経て、当時の比にならないほどの道や宿泊施設が整備された現在においても、多くの人を惹きつけていることを実感する出展となりました。



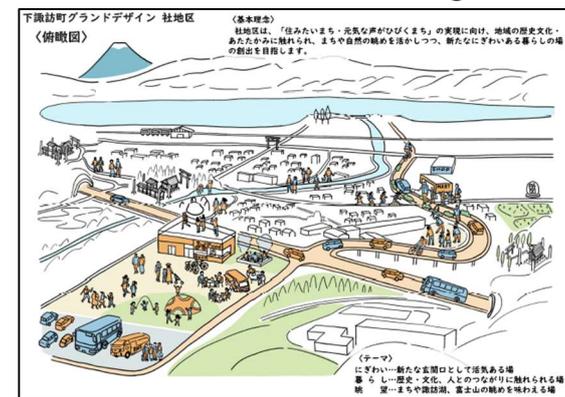
下諏訪町は、5月19日に令和7年度初回となるランドデザイン策定事業 策定委員会・ワーキンググループ(WG)を開催し、約60名の委員の皆様にご出席いただきました。宮坂町長から「ランドデザインは下諏訪町に暮らす(働く等)方々と一緒に描き、共有するものであるため、私たちがまちづくりの目標として掲げるスローガン「住みたいまち、元気な声がひびくまち」の実現に向けて、皆様の町の将来像に対する想いを積極的に寄せいただきたい。」とあいさつをさせていただきます。事務局からランドデザイン策定事業の概要や、今年度皆様に取り組んでいただくこと等について、説明させていただきました。今年度は、社地区と三角八丁周辺地区でランドデザインの策定を進めることとしており、社地区は今年度、三角八丁周辺地区は令和8年度での完成をそれぞれ見込んでいます。取り組みは皆様にご協力いただきながら、進めさせていただきます。皆様のご協力をお願いします。

令和7年度第1回策定委員会・ ワーキンググループを開催

各地区の今年度の取組について

【各地区の今年度の取組について】
(社地区)
令和6年度までに基本理念と俯瞰図(ふかんず)を策定させていただきました。今年度は、要所の選定及び要所図の策定をさせていただきます。地区のランドデザイン策定が完了するよう取り組んでまいります。

今年度は、要所の選定及び要所図の策定をさせていただきます。地区のランドデザイン策定が完了するよう取り組んでまいります。



今年度は、社地区と三角八丁周辺地区でランドデザインの策定を進めることとしており、社地区は今年度、三角八丁周辺地区は令和8年度での完成をそれぞれ見込んでいます。取り組みは皆様にご協力いただきながら、進めさせていただきます。皆様のご協力をお願いします。

今年度は、要所の選定及び要所図の策定をさせていただきます。地区のランドデザイン策定が完了するよう取り組んでまいります。



今年度は、要所の選定及び要所図の策定をさせていただきます。地区のランドデザイン策定が完了するよう取り組んでまいります。



詳しくは町HPをご覧ください。



各地区の進捗状況等にあわせて本通信を発行し、皆様にお知らせいたします。お楽しみに！

赤砂崎公園「砥川ふれあい渚」の 利活用にかかる協定を締結しました

下諏訪町は、5月29日に「砥川ふれあい渚の利活用
に関して、アルピコリゾート&ライフ株式会社様を代表
法人とするアルピコ・クロスプロジェクト共同事業体様
と協定を締結しました。同事業体から、「砥川ふれあい
渚」において、「地域と

人、人と人を結ぶ町の拠
点、諏訪湖エリアの新た
な集いの場、観光資源の
創造」をコンセプトに飲
食店（カフェ）、アク
ティビティ、キャンプ場
の運営をしたいという事
業計画をご提出いただ
き、外部有識者様で構成
される審査会を経て、こ
の度採択が決定したこと
から、協定を締結させたこと
となりました。



縮結式には、アルピコリゾート&ライフ株式会社をグ
ループ企業に抱えるアルピコホールディングス株式会
社代表取締役社長佐藤様、同事業
体の構成法人の株式会社クロス
プロジェクトグループ執行役員
田口様にもご臨席を賜るなか、
アルピコリゾート&ライフ株式
会社代表取締役常務鶴川様から
「赤砂崎公園は地域の方にとつ
ても、素晴らしいロケーション
を有する絶好のポイントと認識

している。諏訪湖を訪れる観光目的の方にとって
も、単に施設を運営するだけでなく、地域の新た
な拠点として、下諏訪町、諏訪湖エリアの活性化
に取り組みたい。」という力強いお言葉をいただ
きました。また、アルピコホールディングス株式
会社代表取締役社長佐藤様からも「赤砂崎公園に
は諏訪湖畔で一番のロケーションある。これか
ら、①リニア山梨甲府駅の完成や諏訪湖スマー
トインターチェンジ、国道20号バイパスの整備な
ど滞在人口の増加が見込まれるなかで、諏訪湖エ
リアに人を呼び込む、②秋宮、春宮、万治の石仏
など歴史ある宿場町を訪れ、回遊し、滞在してい
ただける仕組みを作るという2つの使命を果たせ
るよう皆様にもご協力いただきながら、尽力す
る。」とお言葉もいただきました。開業は令和
8年春を予定しているとのこと、変容する赤砂
崎公園周辺の様子が今から楽しみです。

この協定の締結により、
諏訪湖畔地区GD赤砂崎
公園周辺 日常のシー
ンの要所図で示した「水
上アクティビティやサイク
ルポート等のアクティビ
ティの提供やカフェ等の
滞在拠点となる施設運営
を担える事業者の誘致
(官で取り組めること)」、
「子どもやペットを連れ
て、日常的に湖畔の魅力
を味わい、のんびり滞在
して楽しめる場やサービスの提供運営(民で取

要所図(赤砂崎公園周)



り組めること)」が実現に向けて動き出すこととなりま
す。
各地区GDの実現に
向けた取組につきまし
て、皆様におかれまし
ても、完成したGDを
ご覧いただいたうえで
「こういうことをした
い」、「こういう風にす
れば、実現に近づける
んじゃないか」、「こ
ういうことなら協力でき
るかも」等お考えの方
がいらっしやいました
ら、ぜひ町建設水道課都市整備係までお声がけいた
だきますようお願いいたします。
宮坂町長がまちづくりにおいて掲げる目標である誇り
と満足感をいだける住
みたいまち、
元気な声がひ
びくまち」の
実現には、行
政と町に暮ら
す皆様の連携
が必要と町で
は考えており
ます。ぜひ
皆様のご協
力をお願いします。
詳しくは町HPをご覧ください。

全体イメージ図



イメージパース



と満足感をいだける住
みたいまち、
元気な声がひ
びくまち」の
実現には、行
政と町に暮ら
す皆様の連携
が必要と町で
は考えており
ます。ぜひ
皆様のご協
力をお願いします。
詳しくは町HPをご覧ください。

各地区の進捗状況等にあわせて本通信を
発行し、皆様にお知らせいたします。
お楽しみに！

